

Exhibitions 展覧会

次回特別展

生誕100年 伊藤清永展 12月10日(土)~2012年1月22日(日)



《オランダの裸婦》1962年 伊藤清永美術館蔵

兵庫県出石町(現豊岡市)に生まれ、文化勲章を受章した洋画家・伊藤清永(1911~2001)の生誕100年を記念

して開催する没後初の回顧展です。明るく芳醇な裸婦像で有名ですが、縦約4メートル、横約3メートルの画面4枚から成る愛知学院大学100周年記念講堂壁画《釈尊伝四部作》が、設置後はじめて搬出され展示される予定です。美による祈りと報恩に貫かれた画業を、戦前から晩年にいたる油彩画の代表作約60点とデッサン・資料によりたどります。

県美シネマクラシック

「黄昏」

●11月25日(金)

勝手な男達に振り回され、結局真実の愛を見出せなかった女と、冷酷で強欲な妻では満たされない温もりを、健気な女性に求める男。いつの間にか社会的に逆転する両者の、切ない大人の恋を描く。

<監督> ウィリアム・ワイラー
<出演> ジェニファー・ジョーンズ、ローレンス・オリヴィエほか (アメリカ映画 122分)

ミュージアムホールにて
1回目10:30~/2回目13:00~/3回目15:30~/3回 1人800円



その他のイベント

公共建築の日イベント

講演「都市における防災と減災」(仮称)

●11月16日(水) ミュージアムホールにて
時間:14:00~ 入場料:無料
講師:関西大学社会安全学部長・人と防災未来センター長 河田恵昭氏 他
主催:社団法人公共建築協会近畿地区事務局

第18回 大阪ヨーロッパ映画祭 兵庫EU協会特別上映

●11月19日(土) ミュージアムホールにて
「ツイステッド・ルーツ」 14:10~15:50
「禁じられた果実」 16:30~18:15 (フィンランド映画 2本)
入場料:1,300円(映画1本)、2,000円(映画2本)
主催:大阪ヨーロッパ映画祭実行委員会 大阪ヨーロッパ映像文化振興会 兵庫EU協会 (公財)兵庫県国際交流協会

神戸ビエンナーレ 2011 招待作家展 REFLEXIONEN ひかり いろ かたち + チャンネル2

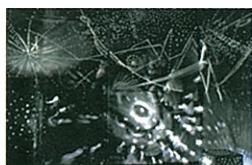
●10月1日(土)~11月23日(水・祝)
会期中無休 10:00~18:00 (最終日は17:00まで)



元永定正 《ながれのなかで》 2011年



イナハラヒロコ 《おかげ様で天下無敵...》
マゼパラスチールーム
(福岡・天神のモディパワスの壁面にカットイングシート)
2009年



【参考作品】オットー・ビーネ 光によるインスタレーション



大西伸明 《LOVERS LOVERS #2》 2011年



(ビエンナーレ関連)
<きらkira コンサート>

●10月9日(日)
坂本恵子 ピアノリサイタル
~ブームスをあなたと~

出演=坂本恵子(ピアノ)、小川哲生(クラリネット)、上塚恵一(チェロ)
アトリエ2にて 15:00~ 3,000円

●10月23日(日)
伊藤 勝 ピアノコンサート ~ホットなひととき~
出演=伊藤 勝(ピアノ)
アトリエ2にて 15:00~ 2,000円

●10月30日(日)
Musique a la mode
~珠玉のピアノ リストからオペラまで~
出演=菊地葉子、リム・コヒヤン、高橋智子(以上ピアノ)、木下愛子(ピアノ)、編曲 ほか
アトリエ2にて 15:00~ 3,000円(高校生以下1,500円)

●11月6日(日)
Luccichio della musica
~音楽のきらめき~
出演=金子浩三(ピアノ)、田中留美子(ソプラノ)、林寿豊(テノール)、ロムアルド・パローネ(クラリネット)
アトリエ2にて 15:00~ 2,500円

<パフォーマンス>
●10月16日(日)
「サイトスペシフィックダンスパフォーマンス#2 KIRA(きら)」
総合演出・監修・振付=関典子、振付・出演=神戸大学舞踊ゼミほか有志22名
屋外南大階段にて 14:30~ 無料

<講演会>
●10月22日(土)
神戸文学館 妹尾河童講演会
ミュージアムホールにて 時間:13:30~ 1,300円

60年代の前衛美術に注目し、元永定正、オットー・ビーネの新作、そして次世代を担う松井紫朗、ユリウス・シュミエデルの作品を紹介します。「共鳴する」という意のREFLEXIONEN、作品のイメージを膨らます「ひかり、いろ、かたち」をテーマに、「チャンネル2」のイチハラヒロコ、大西伸明を加え現代アートを楽しみます。

【神戸ビエンナーレ2011観覧料】

- チケット 兵庫県立美術館会場+神戸ハーバーランド会場共通券
会期中の2日間有効(連続しない日も可)
大人1,200[1,000]円/大学生・シルバー(65歳以上)500[400]円
- ※ 神戸ビエンナーレ2011ご入場の方は、兵庫県立美術館で開催中のコレクション展IIを無料でご覧いただけます。また開催中の特別展「櫻忠」展を団体料金割引にてご覧いただけます。
- ※ [] 内は前売料金。(発売期間:9月30日(金)まで)
- ※ 高校生以下及び障がい者(介護者1名まで)は、兵庫県立美術館・神戸ハーバーランド会場は無料。
- ※ 高校生、大学生、シルバー(65歳以上)は、学生証・免許証など年齢確認が出来るものを持参してください。
- ※ 障がい者は、当日受付に障がい者手帳を持参してください。
- ※ 払い戻しは行いません。

【チャンネル2観覧料】

- 無料 (ただしイチハラヒロコ作品のカフェの鑑賞には飲食代金が必要)
- ※ 会場間の移動は、バスまたは船(有料)をご利用ください。
・かもめりあ(ハーバーランド)~HAT神戸(美術館)間は船を運航いたします。(有料)
・HAT神戸~ポートアイランドしおひ公園間はシャトルバスを運行いたします。(約40分に1本の運行予定。有料。)
- ※ 神戸市バス29系統(三ノ宮⇄美術館)は会期中の土日祝、増便予定です。
- ※ 船料金はビエンナーレチケットとは別に必要です。
- ※ 荒天時は安全上船の運航が中止となります。

コレクション展

2011年度 コレクション展 II

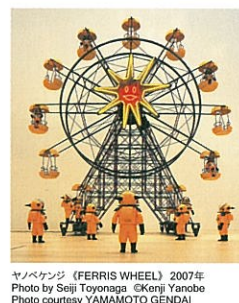
小企画 美術の中のかたち 一手で見る造形
榎本佳子展 やきものの変化
特集 おひろめのあいさつ~
新収蔵品紹介

7月16日(土)~11月6日(日)



美術の中のかたち 一手で見る造形—
榎本佳子展 会場風景
写真撮影:小笠原晴

当館では、1階と2階の常設展示室で年三回のコレクション展を開催しています。今回は、「おひろめのあいさつ 一新収蔵品紹介」と題し、この一年間にコレクションに加わった作品を展示室1~3に展示しています。舟越桂の初期の名作やヤノベケンジのモニュメンタルな大作など、バラエティ豊かな作品をお楽しみください。



ヤノベケンジ 《FERRIS WHEEL》 2007年
Photo by Seiji Toronagaki ©Kaori Yanbo
Photo courtesy YAMAMOTO GENDAI

また、展示室4では、併催の小企画として毎年恒例の「美術の中のかたち 一手で見る造形」を開催中。今回は、気鋭の作家・榎本佳子の陶作品を紹介しています。あわせてご鑑賞ください。

関連イベント

ワークショップ

講師:榎本佳子氏
10月1日(土) 15:00~17:00
展示室+美術館建築内にて
「芸術の館友の会」共催(定員30名)(要申し込み・有料)

学芸員によるギャラリートーク

「新収蔵品について」
10月8日(土) 16:00~16:45
1階常設展示室にて 要観覧券・定員なし

こどものイベント「やきものを作ろう！」

(詳しくはこどもプログラム欄をご覧ください)
講師:榎本佳子氏
10月22日(土) 10:30~15:30
展示室+アトリエ2にて
小・中学生と保護者(定員30名)(要申し込み・有料)
問い合わせ先:Tel 078-262-0908 こどものイベント係

ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー
会期中毎週金・土・日
13:00~(約45分) エントランスに集合
1階・2階・屋外のいずれかで実施 1階・2階の場合は要観覧券

2011年度 コレクション展 III

小企画 安井仲治の位置

11月19日(土)~2012年3月11日(日)

関西文化の日イベント

11月19日(土)・20日(日)

館内で様々な楽しいイベントを開催します。

「ミニSLに乗ろう！」11月20日(日)
神戸市立科学技術高校鉄道車両研究会の皆さんが、乗って楽しめるミニSLを運行します。ぜひお越しください!